

SSH鍵作成とログイン MobaXterm 版

自然科学研究機構
岡崎共通研究施設
計算科学研究センター(RCCS)

(MobaXterm Personal Edition v23.6 で動作確認)

更新履歴

- 2019/7/12 初稿作成
- 2021/2/3 更新(一部画像も差し替え)
- 2022/1/5 MobaXterm Personal 21.5 で動作確認+一部修正
- 2022/3/8 MobaXterm Personal 22.0 に合わせて修正
- 2022/12/20 MobaXterm Personal 22.3 で動作確認
- 2023/6/2 微修正
- 2024/1/18 MobaXterm Personal 23.6 で動作確認

イントロダクション

この資料ではMobaXtermを用いてSSH鍵を作成し、ログインサーバへログインする手順を説明します。

目次

- MobaXtermのインストール
- SSH鍵の生成
- 公開鍵の登録
- ログイン
- ヒント

MobaXtermのインストール

MobaXterm は以下のサイトよりダウンロードができます。

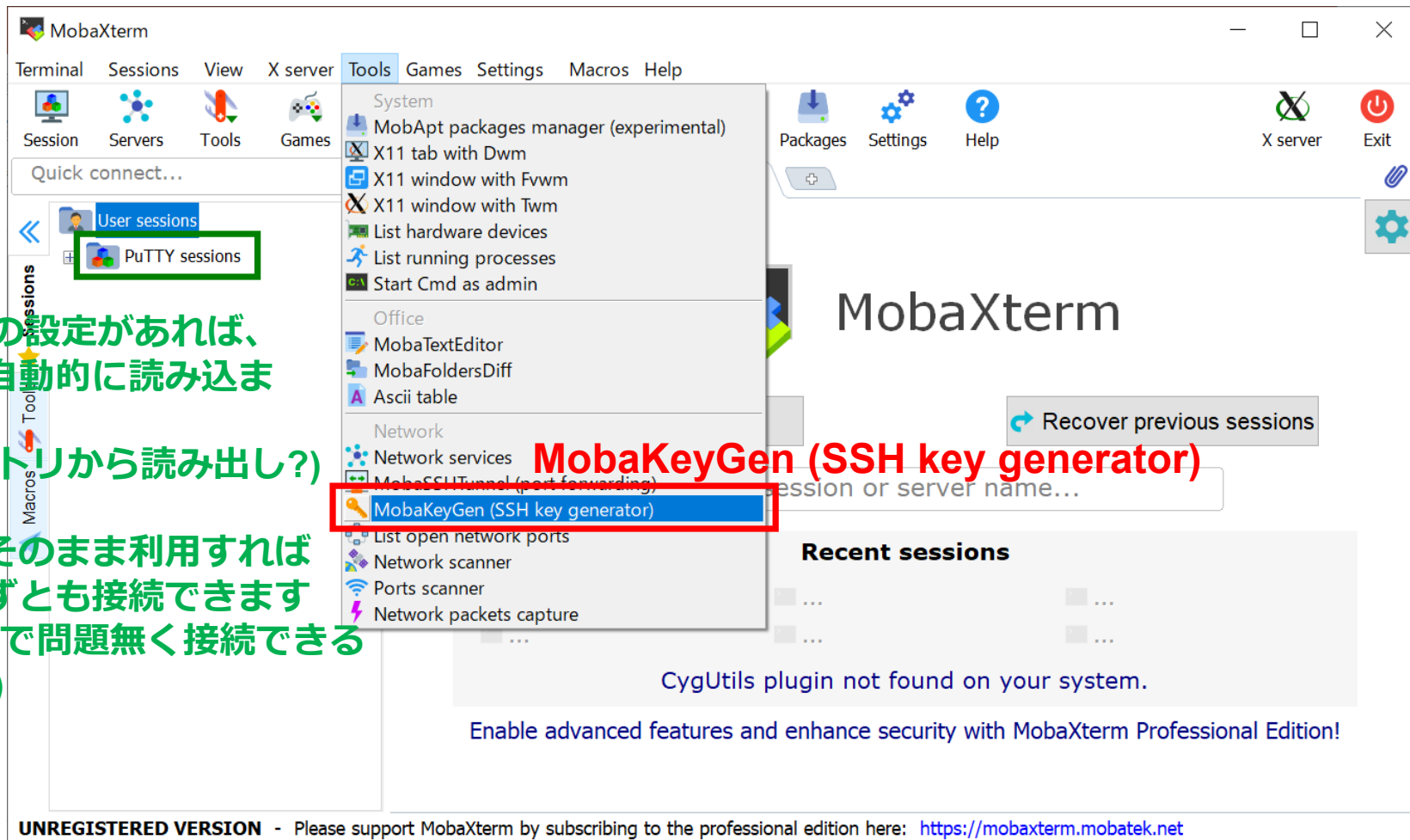
<https://mobaxterm.mobatek.net/>

指示に従ってインストールしてください。

- Home Edition, Professional Editionのどちらでも大丈夫です。
- テストとガイドの作成は Portable 版で行っています。
(Installerバージョンでも問題はないはず)

SSH鍵の作成(1)

MobaXterm を起動して、Tools -> MobaKeyGen を選びます



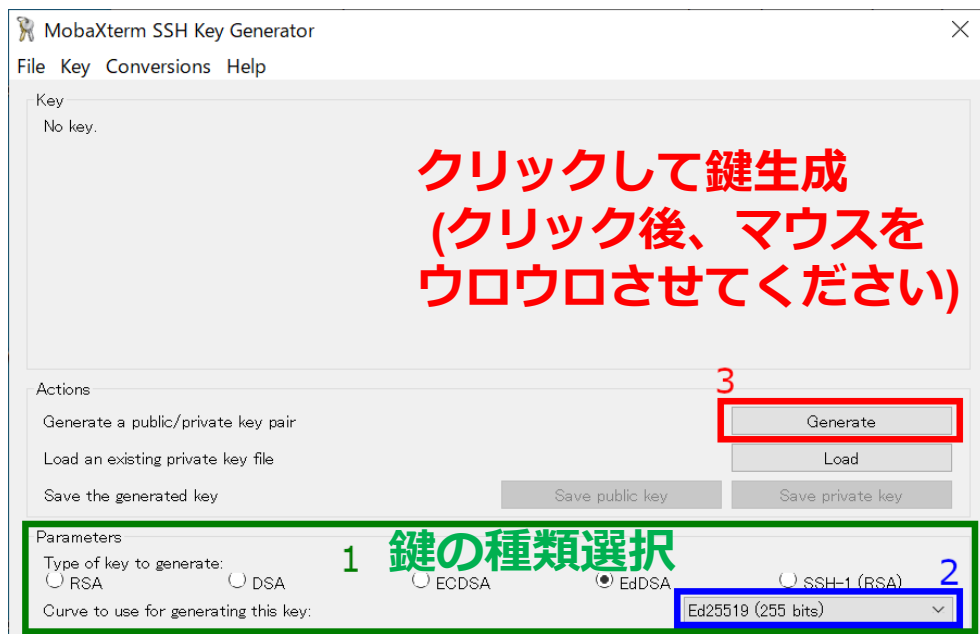
PuTTYの設定があれば、それが自動的に読み込まれます (レジストリから読み出し?)

これをそのまま利用すれば何もせずとも接続できます (PuTTYで問題無く接続できるならば)

MobaKeyGen (SSH key generator)

SSH鍵の作成(2)

鍵の種類を選択し、Generate をクリックします。



* 古いバージョンの MobaXterm では新しい RSA SHA2 のアルゴリズムに未対応です。新しいバージョンの MobaXterm を利用するようお願いいたします。

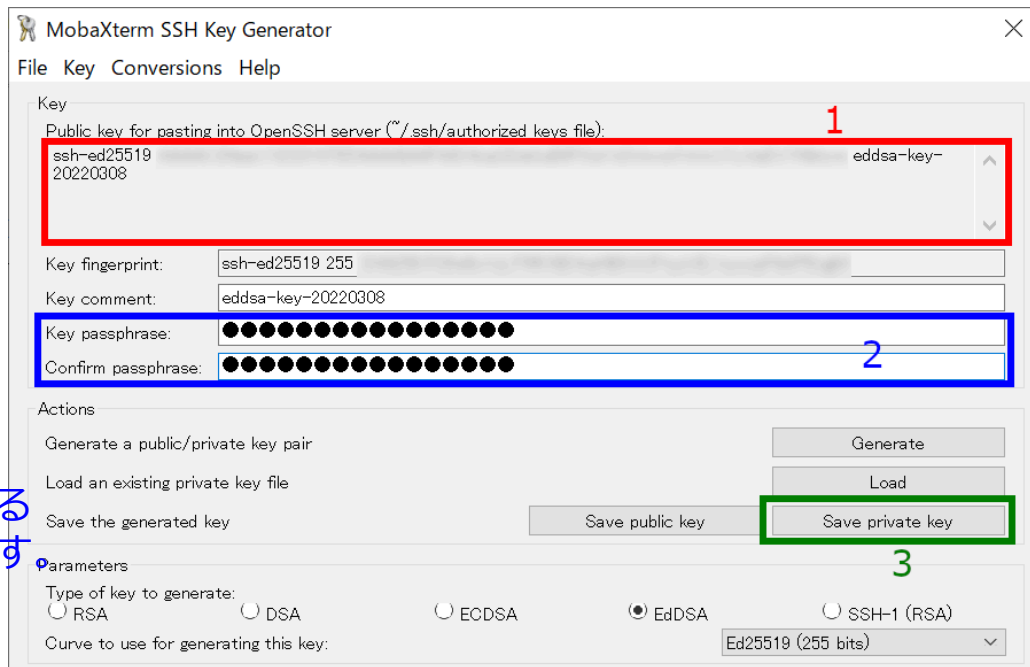
- 推奨鍵**
- Ed25519 (EdDSA チェック、右下で Ed25519 (255 bits) を選択)†
 - ECDSA (256, 384, 521 ビット)
 - RSA 4096 ビット (RSA 選択、右下に 4096 入力)*

(どれを選べばよいのかわからなければ Ed25519をご利用ください)

†Ed448 は使えません

SSH鍵の作成(3)

鍵の生成が終わると以下のような表示になります。



ログイン用の公開鍵はこちらを使います。一旦メモ帳などに書き出し、保存することをお勧めします。

(ssh- もしくは ecdsa- で始まる全体をきちんとコピーしてください。)

パスフレーズを設定後、ここをクリックして秘密鍵を保存します。rccs.ppk や ccfepp.ppk のようにわかりやすい名前をつけましょう

RCCS では秘密鍵のパスフレーズには

- 英小文字
- 英大文字
- 数字
- 記号

の4種を含む10文字以上のものを指定するようお願いします。

- 秘密鍵については他人の触れない場所に保存してください
- OpenSSH 用の秘密鍵が必要な場合は、Conversions メニューから作成できます
- 公開鍵の保存を忘れた場合は Load ボタンで秘密鍵を読み込んでください

公開鍵の登録

実際にログインをする前に生成した公開鍵を登録する必要があります。

以下のリンクに手順がありますので、こちらに従って登録して下さい。

<https://ccportal.ims.ac.jp/account/>

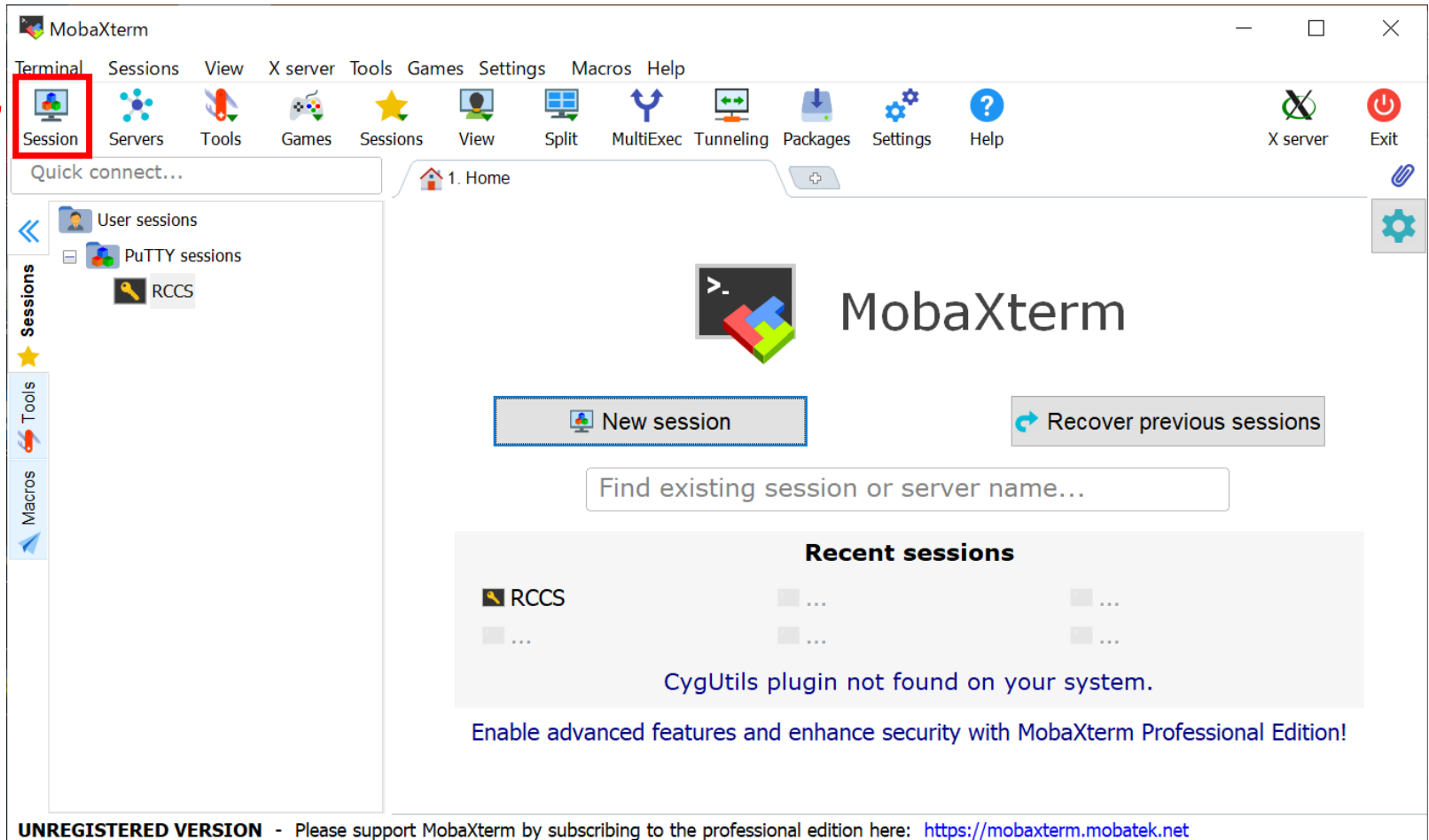
SSH Key Generator の 「Save public key」 の鍵ではダメです。画面上部に表示される Public key for pasting into... と表示されているテキストをコピー & ペースト(もしくは保存したファイルからコピー)してください。

秘密鍵は他人の触れない場所に保存してください。

ログイン(1)

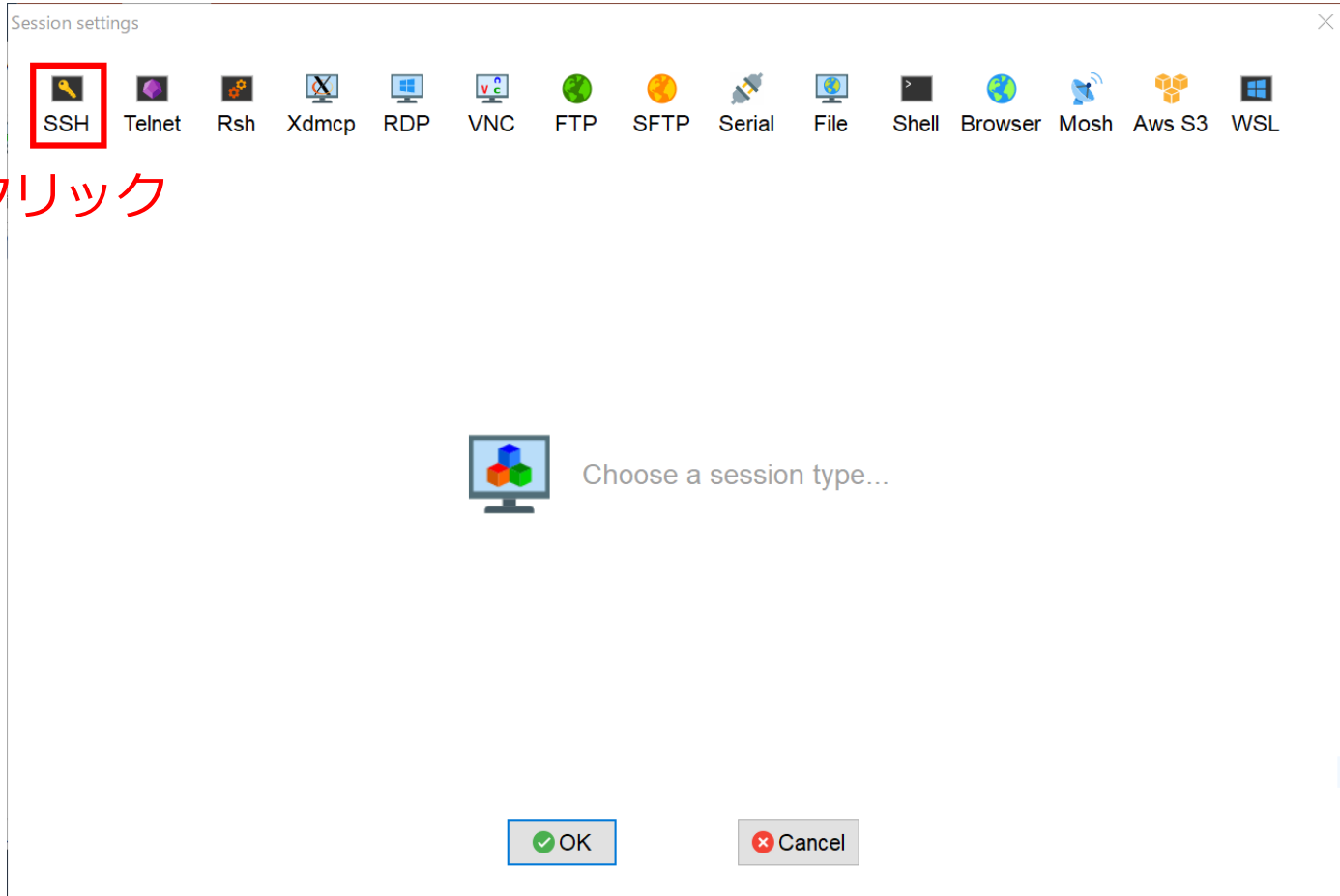
初期画面に戻って新規セッションを作成します。

クリック



ログイン(2)

新規 SSH セッションを作成します。



ログイン(3)

必要な情報を入力して接続します。

Session settings

SSH Telnet Rsh Xdmcp RDP VNC FTP SFTP Serial File Shell Browser Mosh Aws S3 WSL

Basic SSH settings 1

Remote host *ccfep.ims.ac.jp Specify username Port 22

Advanced SSH settings Terminal settings Network settings Bookmark settings

X11-Forwarding Compression Remote environment: Interactive shel

Execute command: Do not exit after command ends

SSH-browser type: SFTP protocol Follow SSH path (experimental)

Use private key id_rsa Adapt locales on remote server

Execute macro at session start: <none>

5 OK Cancel

ホスト名 ccfep.ims.ac.jpを入力

チェックしてユーザ名を指定

2 (RCCS指定の3文字のもの)

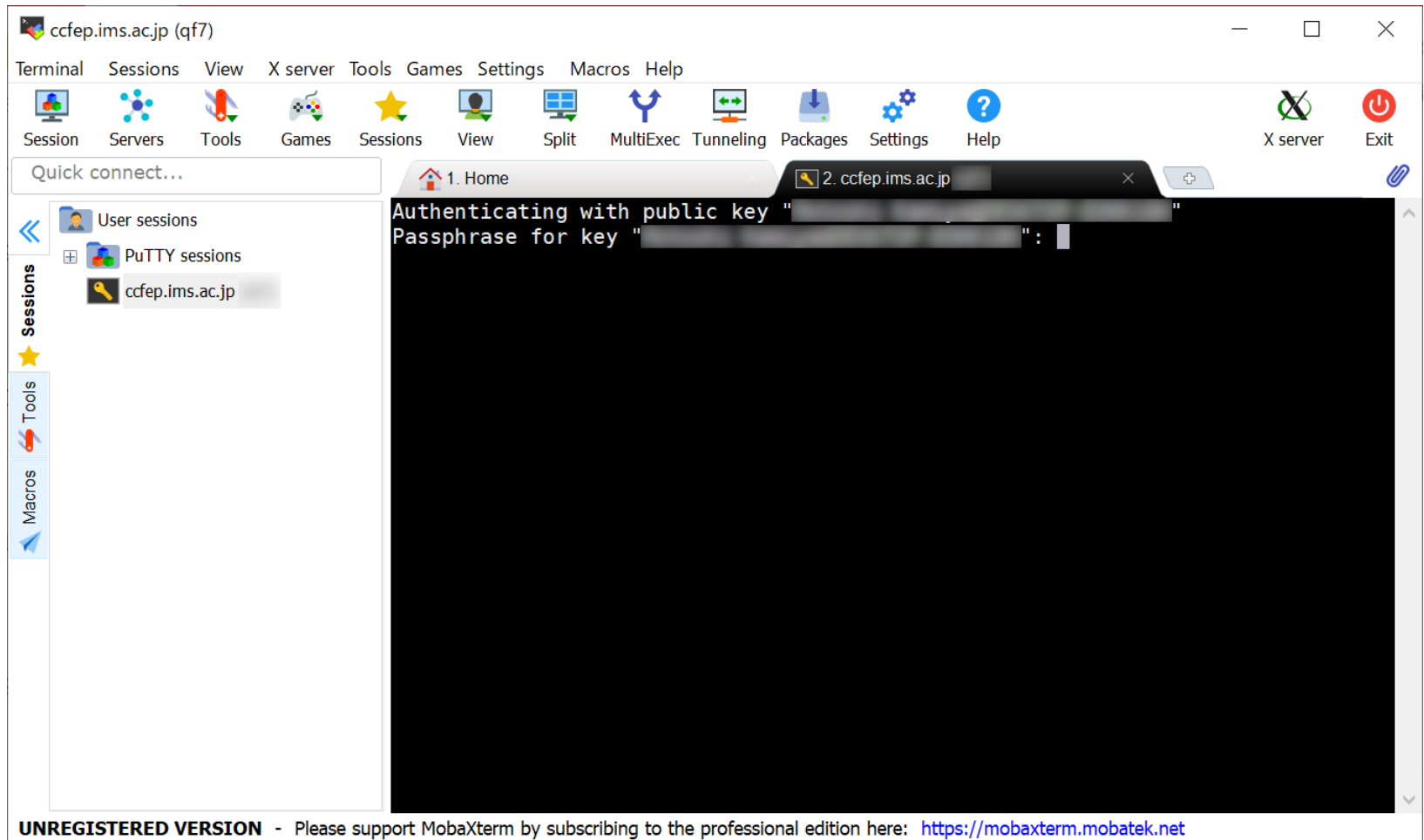
クリックして設定タブを開く

チェックして鍵ファイルを指定
(OpenSSHでもPuTTYでも可)

5 接続する

ログイン(4)

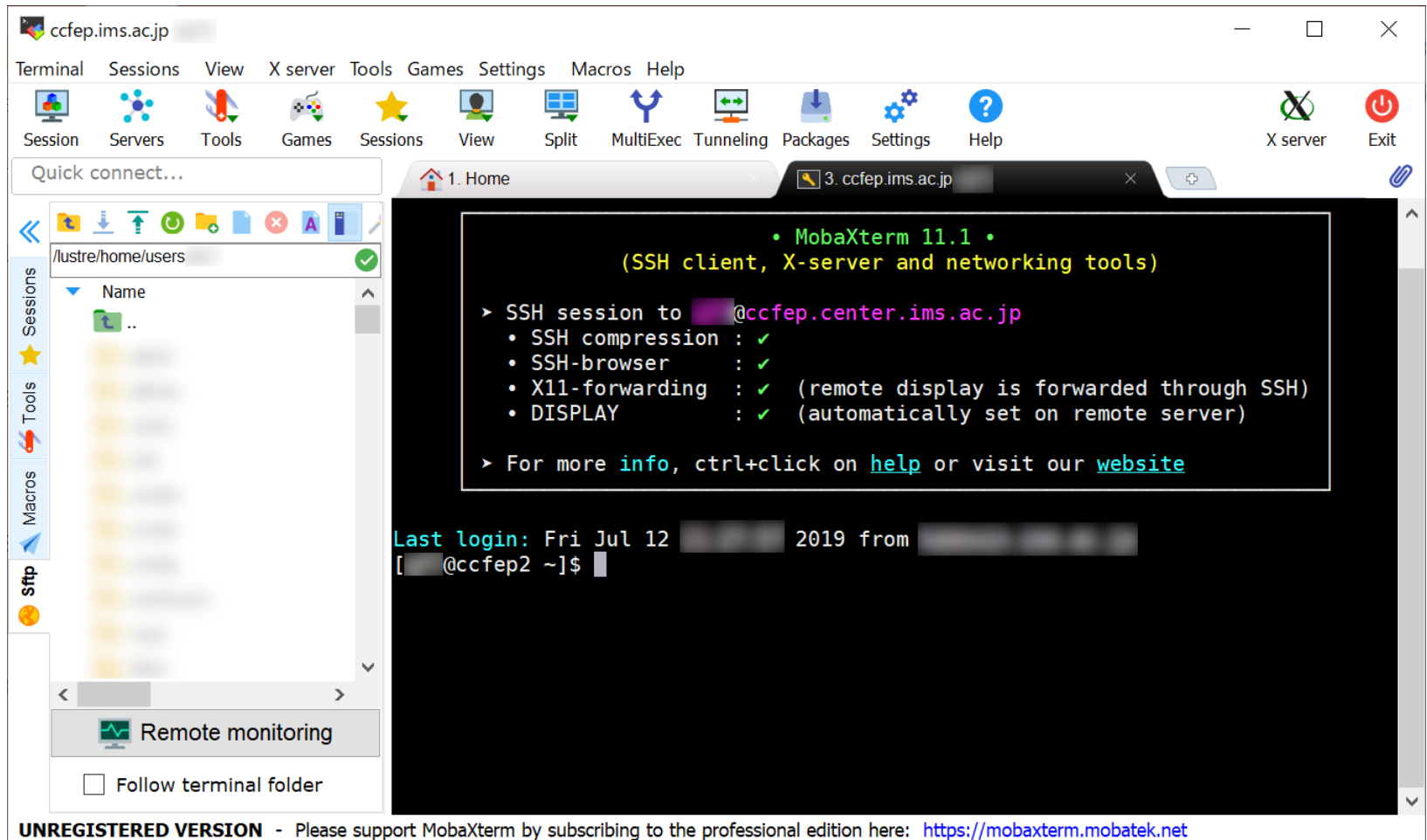
接続時にパスフレーズを要求されるので入力します。



(鍵の種類 (OpenSSH or PuTTY) で少し表示が異なります; 上記は PuTTY 鍵)

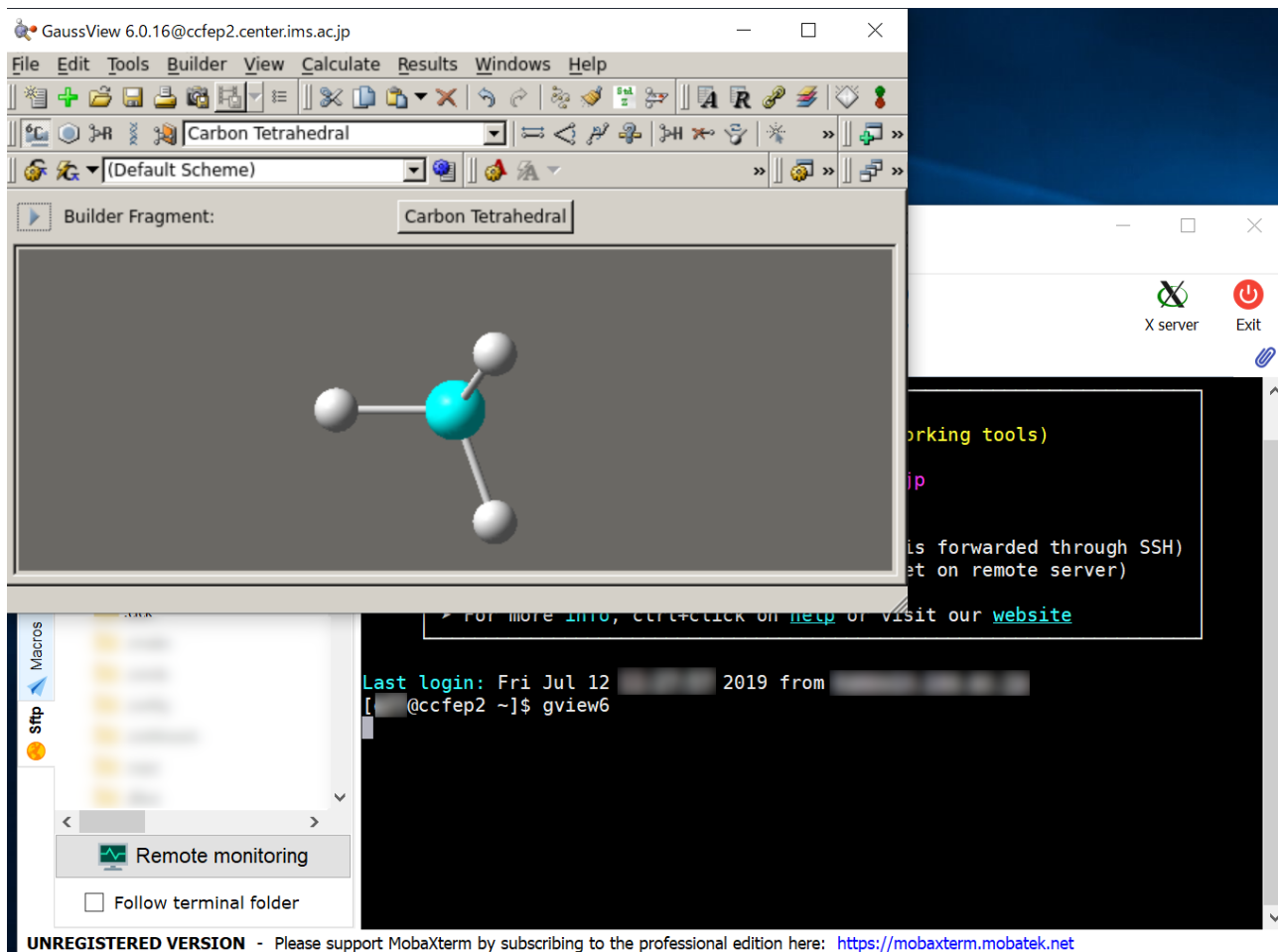
ログイン(4)

ログインに成功すると以下のような画面になります。



ヒント(1): X11

MobaXterm は Xserver を内蔵しているので、デフォルト設定で X11 アプリが利用できます。



(ログイン時の表示で X11-forwarding の項目にチェックが入っている必要があります)

ヒント(2): 接続先ホスト検証

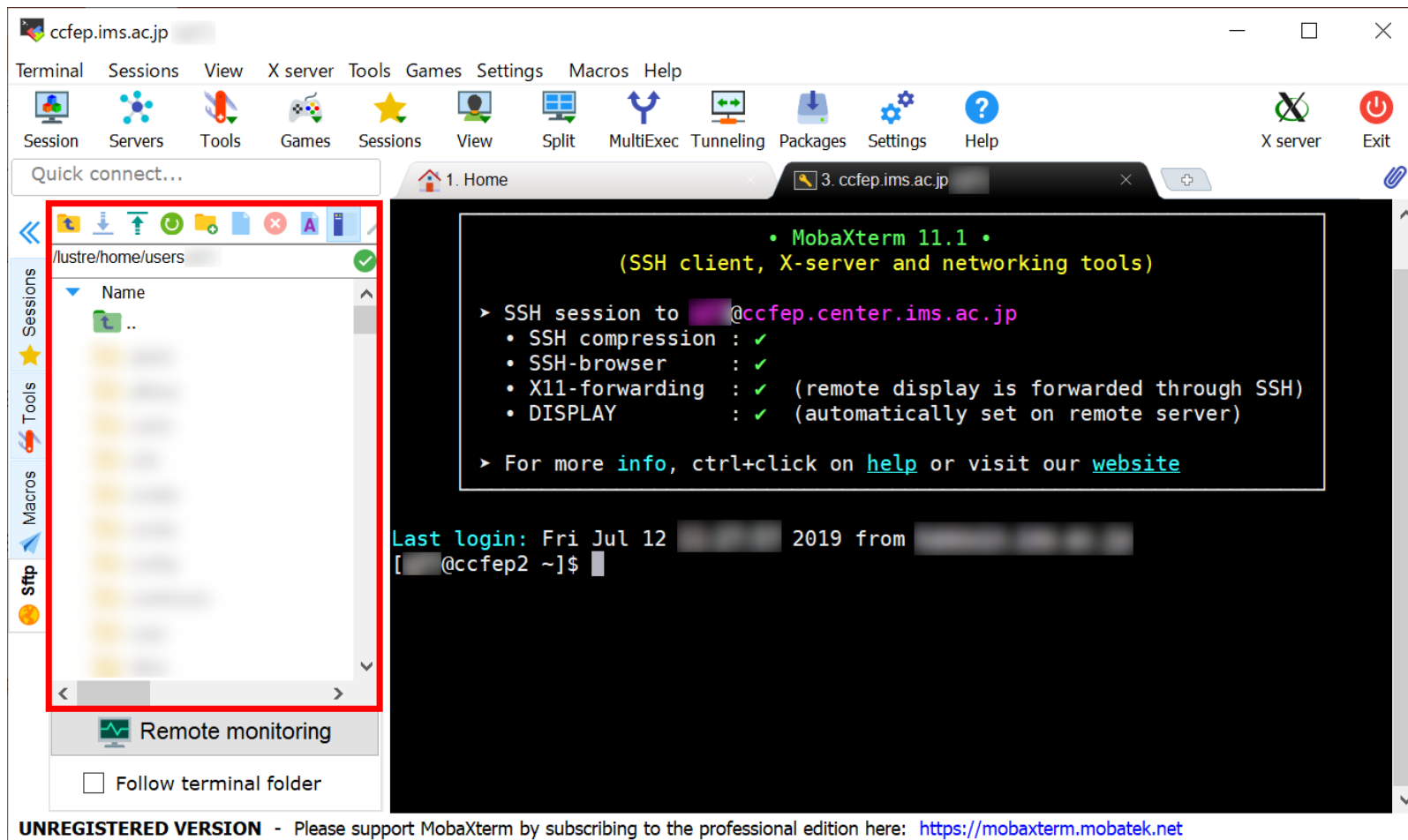
MobaXtermはデフォルト設定では初回接続時の接続先ホスト検証を行いません。

[Settings] メニュー > [Configuration] を開き、
SSH タブの SSH settings 枠にある

“Validate host identity at first connection” にチェックすれば、
検証を行うようになります。

ヒント(3): SFTP

MobaXtermはSFTP機能もあります。SSH接続の場合でも左の赤で囲った部分でファイルのダウンロードなどができます。



(SFTP専用の接続もできます。)